

私たちは、2007年から16年間、ピラミッドの不思議な力について研究しています。この力は「ピラミッドパワー」と呼ばれていますが、本当にあるのかどうか、科学的に分かっていませんでした。

私たちはピラミッドの模型を作って実験をして、この力があることを実証しました。実験では、ピラミッドの頂点にキュウリの薄切りを置いて、ピラミッドの中に人が入って瞑想したり、人が入らなかつたりしました。

キュウリの薄切りは、ピラミッドパワーがあるかどうかを感じることができる、センサのようなもので、バイオセンサと呼んでいます。バイオセンサから出てくるガスの量で、ピラミッドパワーの強さが分かります。今まで私たちは食用キュウリを17,000本使って実験しました。

この方法は、千葉県稲毛にある国際総合研究機構（*IRI*）で私たちが開発し、実験に利用しています。

実験の結果、ピラミッドの中に人が入っていない時と、ピラミッドの中に人が入って瞑想した時とで、バイオセンサから出てくるガスの量に違いがありました。また、ピラミッドの頂点に2段に重ねて置いたバイオセンサでは、上段と下段に置いたバイオセンサから出てくるガスの量が違うことが分かりました。

これらの結果から、ピラミッドパワーが本当にあると結論しました。これは世界で初めての発見です。この発見が科学の新しい分野を開くことや、色々なことに役立つことが期待されます。

2023.5 Bing AI 使用

さらに詳しいことが知りたい方は次の総合報告をご覧ください

[12]総報03

[12]総報03 日本語

研究成果のまとめは次のページ

研究成果 ① ② ③

学術論文15編、総合報告3編、書籍中の1編 計19編 (2023年5月現在)
(学術論文 掲載順)

① ピラミッドパワーとBio-Entanglement

ピラミッド型構造物 (pyramidal structure: PS) の潜在力 (ピラミッドパワー) を実験的に実証

ピラミッドパワーの解析によりBio-Entanglementを発見

(関連する学術論文 8編：第7, 8, 9, 10, 11, 12, 14, 15 論文)

② PS内での被験者の瞑想による効果

PSは人間が発している未知エネルギーを変換するエネルギー変換装置

(関連する学術論文 4編：第1, 2, 3, 6 論文)

③ バイオセンサの特性

バイオセンサから放出されるガス濃度の概日リズム (日内変動) 等

(関連する学術論文 3編：第4, 5, 13論文)

メニューへもどる